

令和7年4月1日

保護者様

豊橋市立南部中学校
校長 芳賀 俊行

「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応ガイドライン」に基づく学校の教育活動の実施判断の一部改訂について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、令和元年度の5月に、「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」が変更され、気象庁より「南海トラフ地震臨時情報」の提供が開始されました。本校においても、南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応について、生徒の安全を第一に考え、緊急時に備えることといたします。なお、一部変更がありましたので、お知らせします。

記

南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応

情報名	キーワード	学校の対応
南海トラフ地震 臨時情報	調査中	各学校は続報に注意し、通常どおり教育活動を続ける。また、速やかに日ごろからの地震への備え、発生時の対応について再確認する。
	巨大地震注意	※校区の状況を確認しながら、児童生徒の命を守ることを最優先に、校長が判断する。
	巨大地震警戒	※校外学習（修学旅行・野外教育活動を含む）について、「警戒」の場合は中止（延期）する。 「調査中」「注意」の場合、および実施中の場合は、生徒の安全確保を最優先して行動する。状況に応じて帰校、または活動を継続する等の判断をする。
	調査終了	平常どおりの教育活動を継続する。

※福岡小学校・栄小学校と3校間で話し合い、生徒たちの安全を確保するためには、通学団による一斉下校では不十分な面があると考え、保護者による引き取りを原則としました。ご理解とご協力をお願いします。